



ニホンリス (矢竹氏撮影)

講演プログラム

1

千葉県のニホンリスについて
矢竹 一穂（株）セレス技術本部環境部

2

アニマルパスウェイについて
小田 信治（ちば環境情報センター運営委員）

3

アニメ「約束の森～ヤマネ物語～」上映
（一社）アニマルパスウェイと野生生物の会

日 時	2024 年 11 月 23 日（土）10：00～11：30
会 場	千葉市文化センター 9 階会議室Ⅳ 千葉市中央区中央 2 丁目 5-1
参加費	無料
募 集	30 名（先着順）
申込み先	ちば環境情報センター運営委員 小田信治
メールアドレス	shimoowada@yatsuda.p001.jp
申込み期限	2024 年 11 月 20 日（水）

申込み方法

メールの件名に「生きもの講演会参加希望」と記入して下さい。
メール本文には以下を記入して下さい。

- ①氏名
- ②所属（ちば環境情報センター会員の方は「会員」と記入）
- ③連絡先（メールアドレス、電話番号）

生きもの講演会

11/23（土）



会場のご案内

千葉市文化センター
千葉県千葉市中央区中央 2-5-1
<https://www.f-cp.jp/bunka/access/>



はじめに

千葉市緑区下大和田にはニホンリス※(以下、リス)が生息しています。
2018年1月19日にちば環境情報センター運営委員の網代春男氏が2頭のリスを目撃しました(ニュースレター第247号2018.2.7)。第247号→



かつて千葉県内には多くのリスが生息していましたが、
リスが好むアカマツ林の減少や森林分断等により、生息数が激減して、現在、
千葉県レッドリスト・ランクC(要保護生物)に指定されています。

千葉県ではレッドデータリスト(RDL)を約5年ごと、リストとともに生態
や生息生育状況をまとめたレッドデータブック(RDB)を約10年ごとに改訂
し、公開しています。講演者の矢竹一穂氏はリスの研究者で、千葉県から委
託を受け、この調査に参加されています。網代氏を目撃情報をもとに、下大
和田に来ていただき、「千葉県のニホンリスの現状」について寄稿していただ
きました(ニュースレター第273号2020.5.8)。第273号→



昨年度から千葉県RDBの改訂版の検討会が始まり、
矢竹氏は県内のリスの生息調査を開始し、今年9月29日に下大和田の調査
で、リスの食痕(アカマツ)が確認されたと報告をいただきました。

矢竹氏には、千葉県内のリスの現状と生態、下大和田でのリスの保全等
について、講演をいただきます。

リスが生息できる森にするため、森の手入れの参考にするとともに、今後
の活動に活かしていきたいと思います。

また、リスやヤマネ等の樹上性動物をロードキル(自動車による轢殺)か
ら防止する専用の橋(アニマルパスウェイ)の概要説明(運営委員:小田)
とアニマルパスウェイ普及アニメ「約束の森～ヤマネ物語～」の上映も行い
ます。

お子様からお年寄りまで、興味深く、楽しく聞くことができますので、奮っ
てご参加下さい。



撮影 網代 春男

※) ニホンリス

体長: 16 ~ 20cm

尾長: 13 ~ 17cm

体重: 約 0.3kg

日本の固有種で、平地から亜高山帯
にかけての森林に生息し、松林を好む。
植物食でオニグルミ、アカマツ・カラ
マツ・ゴヨウマツなどの種子を食べる。



アニマルパスウェイ



アニメ「約束の森～ヤマネ物語～」

リスの森を守るためにわたしたちにできること

2024年10月、矢竹一穂さんにより下大和田
谷津田の森にリスが棲んでいることが再確認さ
れました。リスの生態と現状を知り、保全のため
にできることを考えていきたいと思います。

今回のお話を受けて、今後以下の日程で森の
手入れを行っていく予定です。
矢竹一穂さんは「千葉県希少生物及び外来生物に係る
リスト作成検討会(動物部門)哺乳類分科会委員」です。

活動日

(いずれも日曜日)

※全回参加できなくても大丈夫です。

2024年12月15日

2025年1月19日 1月26日

2月16日 2月23日

3月16日 3月23日

時間

9:45 ~ 12:00

活動場所

下大和田谷津田の森(若葉区中野町)

持ち物

帽子、軍手、飲み物、動きやすい服装(長袖長ズボン)、運動靴

参加費

無料 (中学生以下は保護者同伴をお願いします)

申込

問合わせ

090-7941-7655

yatsudasukisuki@gmail.com

(PCからのメールが受け取れるアドレスからご連絡ください)